

第5回 財政に対する市場の信認確保に関する検討会

議事要旨

日時：2009年12月2日（水）19:00～19:20

場所：内閣府本府3階特別会議室

出席者：

（政府側）菅直人国家戦略担当大臣、古川元久国家戦略室長、荒井聡総理補佐官、津村啓介内閣府大臣政務官、野田佳彦財務副大臣、宮崎徹内閣府参与

（有識者）翁百合（株）日本総合研究所理事、富田俊基 中央大学法学部教授、後藤康雄（株）三菱総合研究所主席研究員

1. 事務局からの説明

事務局より「財政に対する市場の信認確保に関する検討会」論点整理（案）について説明

2. 意見交換

- 経済を立て直していくことが財政健全化につながることを強調するのは重要。子ども手当については消費を促すやり方を工夫すればよいのではないか。
- 経済状況によっては景気対策が必要になるが、中期の財政フレームがしっかりしていれば、財政健全化と整合性において矛盾を感じずに受け止められるのではないか。
- マーケットが関心を持っているのは具体的な成長戦略であり、今後、財政健全化を考慮に入れた成長戦略を検討していく必要がある。

以上